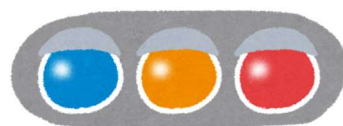


令和元年度 課題解決推進事業交付金 活用事例

田村地区 「田村連絡会議」

田村地区の安心で安全なまちづくり事業 ～プレート標示による安心安全の啓発活動～



「事業目的」

田村連絡会議では、地域の見守り活動を通して、地域の高齢者や、一般の地域住民が安全かつ安心して生活できるまちづくりの活動を進めているが、標語標識板（プレート）の掲示により、地域住民への一層の啓発を目指す。

「事業の内容」

田村連絡会議は、田村地区の事故や犯罪の防止に努める活動を推進しているが、プレートを主要な場所に掲示することにより、地域住民の安心安全への意識を高める効果を狙いとする。

- ① 田村地区の国道や旧道に7つのサポートポイントを設けているが、その付近に注意点を記したプレートを掲示する。
- ② 地域の協力を得て、掲示する場所を確保する。
- ③ 交通安全のみならず、事件・事故など犯罪の抑止に繋げる文言の看板も作成する。
- ④ 年4回開催する田村連絡会議において、情報交換をしながら見直しを図っていく。



「交付金の活用内容」

標語標識板（プレート）の購入

「事業の成果」

田村連絡会議では、田村地区の事故や犯罪の防止に努める活動を推進しているが、プレートを主要な場所に掲示することにより、地域住民の安心・安全への意識を高める効果が見られた。

